LABORATRY LATHE BOX WITH DUST VACUUM
VIEW NEXT 800

ビュー ネクスト ８００　　取扱説明書

このたびは ビュー ネクスト 800 をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示をしています。
その表示を無視し、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	人が死亡又は重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	人が障害を負う可能性及び物的障害の発生が想定される内容を示しています。

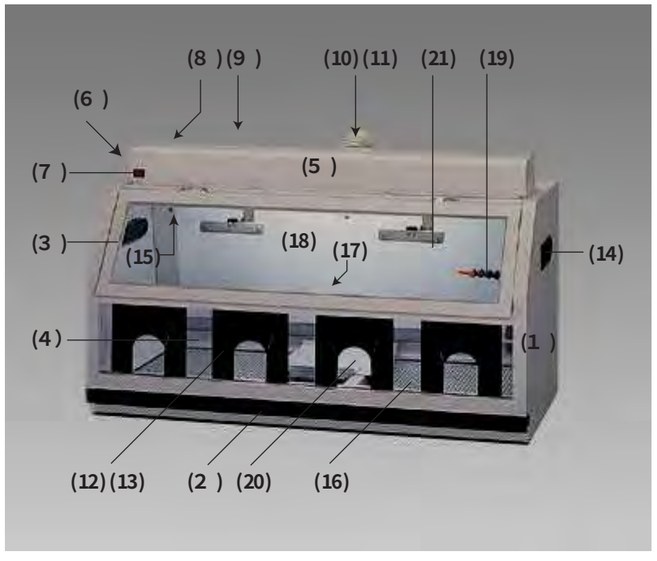
絵記号の意味

記号は、気をつける必要があること（注意）を表しています。

記号は、してはいけないこと（禁止）を表しています。

記号は、しなければならないこと（義務）を表しています。

各部の名称

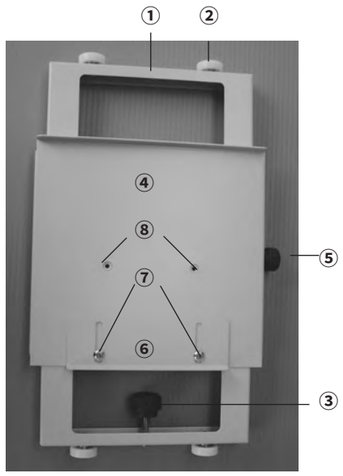


(1)本体
(2)引出
(3)フロントパネル（窓付き扉）
(4)前面パネル
(5)ライトボックス
(6)電源コード（３Ｐ－２Ｐアダプタ付）
(7)照明用スイッチ
(8)レーズ用コンセント
(9)配線孔キャップ
(10)吸塵ホース取付口
(11)吸塵ホース
(12)カーテン（手挿入口）
(13)カーテン固定板
(14)把手
(15)照明用パネル
(16)パンチング台
(17)前面パネル固定板
(18)集塵パネル
(19)エアーブロー（配管用チューブ付）
(20)移動台
(21)防塵フード

準備

■レーズ本体の取付け

（１）本体内部の防塵フードを抜き取ってください。
（２）引出を完全に抜いてください。
（３）本体内部の④前後移動台の輸送用テープ及びパッキンを外してください。
（４）⑤ネジを緩め、④前後移動台を取り出してください。
取り出した移動台の上にレーズを固定します。
● J.M. LABORATORY LATHE LL-1 の場合
⑥固定用板の⑦ネジを緩め、外してください。
移動台中央の⑧ネジ穴に（外した⑦ネジを使い） LL-1対属の取付け金具を固定します。
レーズ本体の底に付いている固定板を溝に差し込んでください。
●その他の機種
⑥固定用板の⑦ネジを緩め、レーズ本体を移動台に乗せ、固定用板で挟み、固定します。
固定用板は、前方・後方どちらでもできますので、レーズの大きさに合わせ、固定用板の向きを変えてください。
（５）ボックス本体を持ち上げ、前後移動台に取りつけたレーズ本体にかぶせてください。
次に前後移動台を横移動台に完全に乗せてください。
横移動台のネジを緩め左右に動かし、レーズ本体にホイル用アダプター又はブラシ用アダプターを付けてください。



①横移動台
②横移動台用車輪
③横移動用固定ネジ
④前後移動台
⑤前後移動用固定ネジ
⑥レーズ固定用板
⑦レーズ固定用板止ネジ
⑧ LL-1取付け金具用ネジ穴

●付属の粘着剤付き緩衝材の使い方
（部品箱の中に２本入っています）
レーズのアダプターがボックス本体の左右壁に当たら無いように、横移動台のストッパーとして使用します。
適当な長さに切り、横移動台の車輪用レールに貼ってください。

（６）引出・防塵フードを挿入してください。
●本体の移動時には、必ず本体取っ手部の両方に手を入れて持ち上げてください。
移動時にはレーズを外すか、動かないように完全に固定してください。

注意	ぐらついた台の上や、不安定な場所に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、ケガの原因となることがあります。
	取付け時、指等を挟まないよう、十分気をつけてください。 特に（レーズを乗せた）前後移動台を横移動台に固定する時は気を付けてください。

■ライトボックス　本体電源の取り方

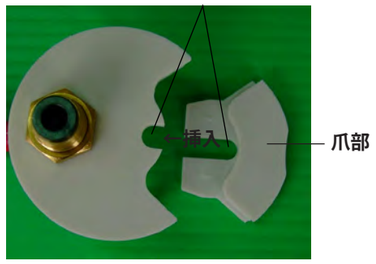
（１）ライトボックスのスイッチがOFFになっていることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込んで ください。
（２）３P-2 Pアダプターが付属していますが、必ずアースをおとりください。

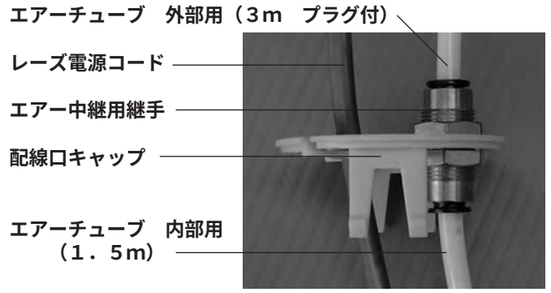
警告	アース（接地）は必ず正しくお取ください。 取らないと感電・粉塵爆発等の事故の原因になります。
	ライトボックスのコンセントから、定格５００W以上取らないでください。 発熱をおこし、火災の原因となることがあります。

■レーズの電源の取り方

（１）配線孔キャップの爪部にマイナスドライバー等を差し込み、配線孔キャップを取り出してください。
（２）配線孔から針金又は紐を垂らし、レーズの電源プラグに巻き付け、引上げます。
（３）電源コードを配線孔キャップのレーズ電源コード用穴に通してください。
穴が小さいときは、穴を拡大してください。
（４）レーズのスイッチがOFFになっているのを確認し、電源プラグを（紐から外し）ライトボックス後方のコンセントに差し込んでください。
（５）別売のフットスイッチを使用することにより、電源のON-OFFが外部からできます。
（最近の安全装置の付いたレーズには使用できません。）

次ページの図参照





■吐出エアーの取り方

（１）エアーブローに付属の短いチューブを完全に差し込んでください。
（２）もう一端を配線孔キャップのワンタッチエアー配管部品の内側に完全に差し込んでください。
（３）付属の長いチューブの金具のついていない側を　配線孔キャップのワンタッチエアー配管部品の外側に　完全に差し込んでください。
（４）もう一端をエアーガンコック又はエアー立ち上がり器具に接続させます。

●チューブを本体から外す場合はチューブ内のエアー圧を取り除いた後、ワンタッチエアー配管部品の接続口周囲のリングを押しながら、抜いてください。
●チューブを接続する場合、チューブの先端を接続口の内部の奥まで完全に挿入してください。
チューブの挿入部分が変形及び傷の有る場合はチューブカッターで切除してください。

■吸塵ホースの配管について

（１）本体後方の吸塵ホース取付け口に付属の吸塵ホースを接続してください。
（２）吸塵ホースのもう一端を吸塵機または吸塵設備に接続してください。
●吸塵ホースは伸縮自在です。長いホースもオプションでご用意できます。

警告	ライトボックス内部の器具はランプの交換以外には分解しないでください。 重大事故の原因になることがあります。
	（吐出エアーに）空気以外のガス・液体は絶対に使用しないでください。 重大事故の原因になることがあります。

注意	吐出エアーは０．３４ＭＰａ（３．５Ｋｇｆ／ｃ㎡）以下でご使用ください。 ケガの原因となることがあります。
	エアー又はバキュームの配管は無負荷状態（圧力０）で行ってください。 チューブ（ホース）が暴れ、ケガの原因になることがあります。
	エアー又はバキュームの配管は適切に行ってください。 チューブ（ホース）を足などに引っ掛け、ケガの原因になることがあります。
	レーズの使用説明書もよくお読みの上、正しく設置してご使用下さい。 使用説明書の無いときは、メーカーにお問い合わせ下さい。

技工用レーズを使用して研磨作業を行う際、多量の粉塵が発生致します。レーズボックス　VIBW NEXTは、この粉塵を室内に飛び散らせないように開発しました。姉妹品のVIBW ３３００　Trim と併用していただきますと、技工室の環境を改善できるものと確信しております。また、（クリーンだから）椅子に掛けて作業ができるので、作業姿勢が安定します。以下各部の役割と使用方法を説明させていただきますので、ご理解の上ご使用下さい。

使用方法

■作業用ポジションについて

（１）レーズの位置
横移動台・前後移動台の位置を動かし調整してください（前後移動台は少し持ち上げて移動してください）。
レーズの前後が大きい場合は、内部の集塵パネル（白い塩ビ板）を外せば、奥に移動できます。
位置が決まりましたら、固定ネジを締めて移動台を動かないようにしてください。

注意；　固定ネジは締めすぎないようにしてください。

（２）前面パネル
前面パネルは固定式です。
メンテナンス等で前面パネルを外す場合は、固定板を外して、上方に抜きます。
（３）高さについて
机・椅子等で適切に調整してください。

■引出について

（１）引出内部には、パンチング台が２枚入っています。パンチング台には多くの穴が開いております。
重い粉塵はパンチング台の下に落ちます。パンチング台の上にトレー等を置き、研磨剤等いれてください。
別売のバックパネル付きトレーは底面に磁石が付いておりますので安定します。
（２）パンチング台は引出の奥に押し込んでください。
（研磨物が飛んだ場合、奥に隙間があると、そこに落ち、拾うのが大変です。）
（３）引出内部には水を張ることができますが、錆の発生が早くなりますのでお奨めできません。
やむ負えず、水を張る場合は水抜きキャップより水漏れがないか確認してください。
また、水道水は塩素の関係で錆を発生しやすくなりますので、手入れを頻繁に行ってください。

■防塵フードについて

防塵フードは前後 (抜き差し可能）・左右に動き、角度もかえられます。
適切な位置に置き、研磨物・粉塵等がフロントパネルに当たらないようにしてください。

■フロントパネルについて

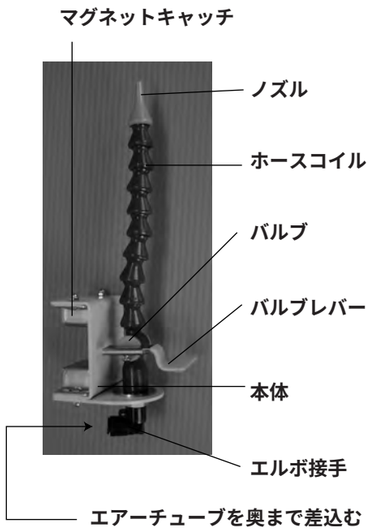
フロントパネルの窓には厚さ３㎜のガラスを使っております。取扱には注意してください。
また、ライトボックスを外している場合は、ヒンジ部を損傷させますので開けないでください。

ガラスが割れる・・・！？
万が一、研磨物を飛ばした時、ガラスが割れないように、防塵フードを調整してください。
防塵フードを外して使用する場合は、何らかの対策を取ってください。
ガラスも寿命が有ります。年々耐久性が落ち、割れやすくなります。
３年位で交換してください。

■吐出エアーと吸塵について

（１）エアーブロー本体はマグネット式でボックス内の金属部のどこにも取り付けられます。
任意の位置に置き、研磨物の清掃・研磨時の発熱防止・吸塵補助等にご利用ください。
（２）エアーノズルはＲ６５の小半径まで曲げられるように設計されていますが、曲げすぎると切り離れてしまいます。その場合は強く押し込んでください。再び接続することができます。ノズルを長くする場合は、別売のホースコイルをお買い求めいただき、前述の操作を行います。
（３）エアー調節バルブには、左右どちらからも操作できるレバーが付いています。レバーを操作して、エアーの開閉及び流量調整してください。
（４）バルブはエアーブロー本体下部のエルボ接手と固定されています。無理に回すと、エアー漏れの原因となりますのでご注意ください。
（５）別売のエアーフットスイッチを使用することにより、エアーの開閉が外部からできます。
（６）軽い粉塵は吸塵、重い粉塵はボックス内（引出内）へと設計されております。
● 本機のみで吸塵はできません。
吸塵機または吸塵設備に接続してください。

エアーブロー図



注意	健康のために、次のことをおまもりください。 連続して長時間使用される場合は、１時間毎に１０～１５分休憩し、目及び手を休ませてください。密閉性の良いレーズボックスですが、１００%完全ではありません。防塵マスクや防塵メガネ等を使用してください。

■照明について

（１）点灯方式は高周波発振方式で、安定器はインバーター (電子安定器）を採用しました。
①５０HZ／６０HZ地区どちらでもご使用いただけます。
②省電力化タイプです（同じ消費電力で２０％明るさがアップしました。）
③光の脈動を減少させ、チラツキ感が減少しました。
（周囲の温度が低い場合等の他の原因でチラツキが起きる可能性はあります。）
④スターター機能が電子化されているため電源投入と同時に（１秒以内）で点灯します。
⑤高周波動作により磁性部品から発生する不快な音はありません。
⑥インバーター（電子安定器）の寿命は、延点灯時間で推定（電解コンデンサーの推定寿命で）約16,000時間です。５～８年を目安にしてください。

（２）ランプは明るさと演色性共に優れた蛍光ランプで、色があざやかに見えます。
①明るさは白色蛍光灯に比べ２６～５０％アップです。
②演色性；人の目が最も感じる赤・緑・青の波長域に光を集中させた３波長形で、午前中や午後３時頃の光を感じさせ、物の色が自然に見えます。平均演色評価数（Ra)＝９２
③適合ランプは？　　メーカー；日立ＧＥライティング　　ＦＬ２０ＳＳ・ＥＸ－Ｎ／１８－Ａ
④ランプの寿命は推定（２．５時間点灯、０．５時間消灯で）８５００時間です。
１～１．５年を目安に交換してください。

（３）ランプの交換方法
①ライトボックスの電源プラグをコンセントから抜きます。
②ライトボックス周囲のネジをドライバーで外します。
③ライトボックスを裏返しにし、ランプが十分冷えていることを確認します。
④ランプ両端の口金部を手で持って、ランプを９０°回転させ、抜き取ります。
⑤上記の逆順でランプを取り付けます。
●ライトパネルはライトボックスで押さえる形で、本体に固定されます。
取付け時は正しい位置にあることを確認してください。

注意	ランプの交換は必ず電源を絶って行ってください。 不点灯の原因や感電の恐れがあります。
	ランプの交換は消灯後しばらく経って、器具が冷えてから行ってください。 消灯直後は器具・ランプは高温になっています。ヤケドの恐れがあります。

お手入れ上のご注意

■本体のお手入れは、半乾きの柔らかい布で拭いてください。
シンナー等の有機溶剤は決して使用しないでください。家庭用洗剤で使用可能なものは次のとおりです。
キッチンハイター　　ガラスマイペット　　ママレモン
■フロントパネル及び防塵フードのお手入れは、市販のレンズクリーナー又はガラスクリーナーをご使用ください。
■吸塵パネルの奥に粘着性の高い粉塵が付着すると、吸塵効率が悪くなります。　時々掃除を行ってください。
■錆が発生した場合は、速やかに錆を取り除き、塗装をしてください。錆を放置すると錆部が拡大します。
■お手入れの際は、電源プラグを抜き、手袋を着用して、事故の無いようにしてください。
アドバイス
■滑走部には市販のシリコンスプレーを掛けると、滑りが良くなります。また、他の部分にも掛けておくと，離形剤の役目をし、お手入れが楽です。また皮膜をつくりますので、錆防止にもなります。

注意	お手入れの際、使用する溶剤は溶剤の使用説明書に従って行ってください。
	廃棄の場合は、焼却しないでください。 塗装が燃えますと、有毒ガスが発生致します。専門業者に委託してください。

仕様

機種名		ＶＩＥＷ　ＮＥＸＴ　　８００
本体サイズ	幅	８０２mm
	奥行	３５２mm(＋１８mm 窓突出部)
	高さ	４０２mm(＋６５mm ライトボックス)
重量		約２０．６Ｋｇ
照明器具	点灯方式	高周波点灯方式
	定格電圧	１００Ｖ
	定格周波数	５０ＨＺ／６０ＨＺ共通
	定格消費電力	２１Ｗ
	ランプ消費電力	２０Ｗ
	定格入力電力	０．３６Ａ
	適合ランプ	HITACHI　ＦＬ２０ＳＳ・ＥＸ－Ｎ／１８－Ａ

◆製品改良のため、仕様は予告無しに変更する場合がありますので、予めご了承ください。

別売品のご案内

■バックパネル付き専用トレー　　CODE.No.１０６－０３４　　標準価格　　１，２００
バックパネルは抜き差し式で簡単に取付けできます。裏にはマグネットが付いています。

■バックパネル用ポリ袋（１０００枚入）　　CODE.No.１０６－０３５　　標準価格　　３，０００
バックパネルにかぶせれば、掃除が楽です。

■防塵フード用ポリ袋（１０００枚入）　　CODE.No.１０６－０３３　　標準価格　　３，０００
防塵フードにかぶせれば、掃除が楽です。

■レーズ用フットスイッチ　　CODE.No.１０６－０３２　　標準価格　１０，０００
アルタネイト形（交互動作形）で、コンセントとレーズの電源プラグの中間に設置し、レーズのON-OFFを操作します。（一部機種では使用できません）

■エアーフットスイッチ　　CODE.No.１０６－４２２　　標準価格　１０，０００
エアーブローの前に接続し、エアーのON-OFFを操作します。

■エアーブロー　ホースコイル延長コイル
エアーブローのノズル部の長さを延長することができます。お問い合わせください。

■ＶＩＥＷ ＮＥＸＴ　５５０　専用スタンド　CODE.No.１０６－０３６　標準価格　４８，０００

■ＶＩＥＷ ＮＥＸＴ １０００　専用スタンド　CODE.No.１０６－０３７　標準価格　５９，０００

◆その他の部品は必要に応じお問い合わせください。
◆平成１８年５月１日現在の価格です。

株式会社 センジヨー
〒535-000　大阪市旭区大宮 5丁目 6番 12号
TEL.06-6953-2341　　FAX.06-6954-008(